

北陽岡田会 岡田彰布監督慰労パーティー



2025年1月18日(土)ホテル阪急インターナショナルにて「北陽岡田会 岡田彰布監督慰労パーティー」が開催されました。
多く硬式野球部OB会、学校関係者、学友、恩師、先輩、後輩達が二年間の阪神タイガース監督を終えた、岡田彰布氏を囲み和やかな笑顔の時間を過ごした。

お楽しみ抽選会では協賛品、名産品、そしてタイガースグッズ、直筆サインボールやサインバットなどの野球グッズ豪華景品がずらりと並び、目玉は昨シーズン岡田監督が着用した80番ユニフォーム。お宝も当選番号が呼ばれるたび各テーブルでは歓声が上がった。

パーティーのメインイベントは、岡田彰布氏のトークショー。
心配された昨年の体調不良の実際のお話、プロ野球の裏事情、阪神タイガースの秘密のネタが連発、参加者だけが知りえた情報で場内は爆笑の連続。

北陽岡田会は、2004年、阪神タイガース監督就任時より続く、北陽関係者で岡田彰布氏を応援するために発足し、まさか20年以上続くなると、今や北陽関係者の新年の恒例行事になってきたと代表幹事の鳥居敦氏は語っていた。



サッカー部 2025 新春初蹴り

2025年1月2日 関西大学北陽高校人工芝グラウンドにてサッカー部 初蹴りに多くのサッカー部OBが集合した。

開会式では、矢田監督、新主将の力強い言葉。そしてOB会保護者会会長から激励の言葉が贈られた。晴天に恵まれ、新年の楽しい時間を現役選手と過ごした。

サッカー部が明日から御殿場に遠征予定。
お正月は毎年高校サッカー選手権大会が開催される。母校関大北陽は、30年冬の選手権大会から遠ざかっている。多くのOB達が、新チームの選手たちに「全国高校サッカー選手権大会出場の夢」を託した。



編集
後記

阪神淡路大震災から30年が経った。命の大切さと天災の理不尽さ、地震の恐ろしさ、そして人の優しさ有難さを思い知らされた。被災地の肉親、同僚、友人、知人に連絡が取れない日々が続いた。一瞬で街が豹変し、人々の暮らしを一変させた。30年の月日が流れ、震災の記憶がない人たちが社会で活躍している。震災の教訓は、活かし続けなければならない。本年は、母校創立100年の節目の年である。未来に向けて母校の歴史も築き続けなければならない、浪速若子に期待する。

広報委員会



関西大学北陽高等学校同窓会

同窓会事務局

〒533-0006 大阪市東淀川区上新庄1丁目-3番-26号
TEL.06(6328)5964(代) FAX.06(6320)3032 Email:info@hokuyo-ob.jp

関西大学北陽高等学校
同窓会ホームページはこちら
<https://www.hokuyo-ob.jp>



北陽 同窓



Hokuyo alumni annual letter



CONTENTS

寄稿 一発刊によせて	01	母校だよりー在校生のトピックスー	07
定期代議員会	03	課外活動 クラブ表彰・進路	
同窓会決算/予算/役員・顧問	04	関東支部だより	13
同窓会だより	05	同窓会協力基金について	14
交流会・同窓生の近況		HOKUYO NEWS	裏

「100年という歴史の重み」

関西大学北陽高等学校
同窓会会長 原 強
(昭和51年卒業)



同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

同窓会の皆様には、日頃より、同窓会にご理解をいただき、多大なるご支援をいただいておりますことにあらためてお礼申し上げます。

今年、私共の母校である関西大学北陽高等学校は、創立100周年を迎えることとなります。1925年(大正14年)に北陽商業学校として開校し、1944年(昭和19年)に北陽工業学校、1946年(昭和21年)に北陽商業学校、1948年(昭和23年)に北陽商業高等学校、1949年(昭和24年)に北陽高等学校と改称し、2008年(平成20年)に関西大学の併設校となり、現在に至っております。

卒業生のひとりとして、そして同窓会の一員として、母校が創立から100年もの間、存続し発展し続けているということの重みを感じずにはおれません。この100年間の間に私共をご指導くださった先生方、職員の方々による献身的な支えと、卒業生及び現役生の皆さんによる不断の努力があったからこそ、母校に100周年という勲章をいただくことができたものと考えております。

同窓会といたしましては、これからも、母校が100年という歴史を持つ素晴らしい学校であることに思いを寄せ、さらなる母校の発展のために尽くしてまいりたいと考えております。同窓会の皆様には、引き続き、同窓会の活動にご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

「共に成長を感じる事の出来る PTA活動を目指して」

関西大学北陽高等学校・中学校
PTA会長 辻 裕治



同窓会の皆さまにおかれましては、ますますのご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素はPTA活動に理解ご支援をいただき、皆様に厚く御礼申しあげます。 関西大学北陽高等学校・中学校PTAでは「教える・学ぶ・育てる—教師・生徒・保護者の願いはひとつ」の活動理念を念頭に保護者様と先生方が協力して子供達の教育環境の向上を願っております。

その一環として保護者の皆様には学校行事へ気軽にご参加いただきたいと考え、文化祭や体育祭、講演会、文化イベントやボーリング大会等のイ

ベントの連絡をWEBを通じてより多くの皆様へ、より分かりやすくご案内するようにし、おかげさまでどの会も多数の皆様にご参加いただく事ができました。これからもリアルとデジタルの融合を最大限活用し子供達、先生方、保護者がともに成長を感じる事の出来るPTA活動を目指してまいります。

最後に来年度は北陽高校が創立100周年を迎えるにあたり、一世紀にわたる歴史と素晴らしい伝統を継承しつつ、新しいPTA活動を発信し続けてまいりますので引き続きのご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

創立100周年を迎えて

関西大学北陽高等学校・中学校
校長 田中 敦夫



同窓会の皆様には、平素より本校の教育の充実、発展のためにご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

関西大学北陽高等学校・中学校の前身である北陽高等学校が1925年(大正14年)開校し、2025年には創立100周年という節目をむかえます。「知徳体の調和のとれた人間の育成」を建学の精神とし、社会貢献、国際貢献ができる人材を社会に送り出す学校を目指し、教育活動を行っています。時代を超えて変わらない建学の精神を大切に、時代の変化とともに変えていく必要があるものに柔軟に対応していく、「不易流行」をモットーに特色ある

学校づくりに邁進していきます。

2025年10月25日(土)には、本校アリーナにて、創立100周年記念式典の開催を予定しています。卒業生、PTA、法人、大学教学とともに祝福し、新たな100年を目指していきたいと考えています。

今後も、北陽高等学校のこれまでの良き伝統を踏襲しつつ、社会の変化を見据え、関西大学北陽高等学校・中学校として、さらなる発展に向け努めてまいりますので、皆様のご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

防災と日本の文化

令和6年8月8日、文科省後援の道徳教育研究会(広島県)の出講を終えてホテルへ帰る途中で、突然車内に緊急避難アラートが鳴り、数秒後に道路がうねり始めました。日向灘を震源とする地震で宮崎では震度6、広島でも震度3でした。

昨年は元旦に能登の大震災が発生。パリオリンピックの後半は、日本ではお盆の時期と重なり、心静かに先祖供養をしたという願いをよそに、宮崎の地震、東北を横断した台風、関東の豪雨といった天災が容赦なく襲ってきました。私が代表をしている「NPO法人つながるいのち」が4周年記念行事として8月18日に開催した「防災フェスタ」は、こうした日が来ることを確信したようなタイミングでした。守口幼稚園の河田英子園長先生の講演と屋外でのワークショップがその内容でしたが、あえて「危険な暑さの中での祭り」に挑



関西大学北陽高等学校・中学校前校長
「NPO法人つながるいのち」理事長

同窓会名誉顧問 鈴木 清士



みました。

世界ではSDGsやパリ協定など、地球温暖化など地球環境の異変に対する様々な取り組みが行われています。その延長上に「防災」を捉える考え方もありますが、他国と決定的に異なるのは、防災は自然(の恵みと脅威)と共に生活してきた日本の文化であり、その基盤は家族の絆にある、ということです。このことを「防災文明と防災文化」という言葉で明確に示された方が、皆さんもよくご存知の河田恵昭先生(関西大学社会安全研究センター長、人と防災未来センター長)です。

令和7年2月24日は大阪マラソンの日。私ども「つながるいのち」は、献血骨髓バンクのたすきをできるだけたくさんの方のランナーにかけて走ってもらい取り組みと、大阪国際交流センターで河田恵昭先生を講師に迎えての「防災・減災セミナー」を同日に開催します(前述した河田英子先生は奥様)。守口から上本町までの交通規制をいかに避けて河田ご夫妻を安全に送迎するかも、大事な危機管理、すなわち防災の取組になります。

関大北陽高校のスポーツコースの自衛隊の体験学習(防災×スポーツ)、関大防災DAYにおける防災ブース(聴覚障がい者のSOSカード)の取組など、とても頼もしく感じています。

今後も関西大学との縁を大切にし、北陽出身の同じ志を持った人たちと協働し、「道徳で人と社会を幸せにする活動」に挑み続けていく所存です。末筆乍ら、関大北陽のますますのご活躍を祈念します。

2024年度 第47期定期代議員会開催

日時: 2024年4月27日(土) 15時00分～16時30分

場所: 関西大学北陽高等学校大会議室

代議員総数88名の内、委任者44名、出席者16名での議事進行となる。

(他に田中学校長が出席)

池田前会長代行の開会の弁に始まり、澤田理事による物故者に黙祷及び校歌斉唱、原会長から1年を振り返っての挨拶に続き、田中学校長の学校近況、挨拶がありました。

審議前の議長に中尾理事を選出。第1号議案から第6号議案まで報告と審議

を行い、全ての議案は全員の賛同を以って承認されました。

終了後、出席者全員で記念撮影を行い、暫し歓談の後、今秋開催予定のホームカミングデーでの再会を約束し、散会致しました。

関西大学北陽高等学校同窓会
理事 庄司 久哉 (昭和59年卒)



2023年度 決算報告

自 2023年4月 1日
至 2024年3月31日

収入の部

科目	予算	実績	摘要
前期繰越金	6,856,057	6,856,057	
会費	3,810,000	3,800,000	380名
会員・会報協力金	350,000	261,000	協力募金221,000 パナール広告40,000
代議員会費	5,000	0	
雑収入(受取利息)	30	38	預金利息
総合計	11,021,087	10,917,095	

支出の部

科目	予算	実績	摘要
会議費	10,000	4,985	役員会・委員会ポトル茶ほか
代議員会費	20,000	5,912	案内等の発送費は通信費に計上
人件費	240,000	240,000	事務局
交通費	200,000	258,020	役員・委員会・事務局
消耗品費	50,000	1,449	コピー機及び保守料、封筒
通信費	450,000	665,298	会報発送費、電話料金、切手、葉書
慶弔費	800,000	878,660	卒業祝贈品、課外活動副賞
支部費	50,000	25,245	関東支部活動費
雑費	20,000	12,518	振込手数料他
予備費	1,000,000	1,000,000	特別教育活動費
小計	2,840,000	3,092,087	
会報発行費	1,100,000	1,196,404	会報5,000部、HP更新
組織・事業運営費	100,000	149,827	交流会
小計	1,200,000	1,346,231	
合計	4,040,000	4,438,318	
次期繰越金	6,981,087	6,478,777	
総合計	11,021,087	10,917,095	

2024年度 予算(案)

自 2024年4月 1日
至 2025年3月31日

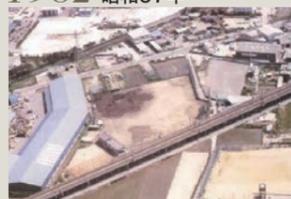
収入の部

科目	予算	摘要
前期繰越金	6,478,777	
会費	3,980,000	398名 X 10,000 (卒業予定者)
会員・会報協力金	300,000	
代議員会費	3,000	30名 X 100(懇親会参加者)
雑収入(受取利息)	30	預金利息
総合計	10,761,807	

支出の部

科目	予算	摘要
会議費	10,000	会議用茶等
代議員会費	10,000	
人件費	240,000	事務局手当
交通費	260,000	各委員会等交通費
消耗品費	30,000	封筒、事務消耗品等
通信費	700,000	会報発送費、電話料、切手、葉書等
慶弔費	800,000	卒業祝、課外活動(優秀賞・団体奨励賞)副賞
支部費	50,000	関東支部活動費
雑費	15,000	振込料他
予備費	1,000,000	特別教育活動費
小計	3,115,000	
会報発行費	1,200,000	会報発行、HP更新
組織・事業運営費	100,000	
小計	1,300,000	
合計	4,415,000	
次期繰越金	6,346,807	
総合計	10,761,807	

北陽は、2025年度、創立100周年を迎えます。

<p>1925 大正14年</p>  <p>甲種 北陽商業学校として発足</p>	<p>1957 昭和32年</p>  <p>円形校舎完成</p>	<p>1964 昭和39年</p>  <p>第2グラウンドに体育館完成</p>	<p>1965 昭和40年</p>  <p>新体育館のそばにプール完成</p>
<p>1979 昭和54年</p>  <p>上新庄に新校舎完成</p>	<p>1982 昭和57年</p>  <p>摂津市に第2グラウンド完成</p>	<p>2008 平成20年</p>  <p>関西大学北陽高等学校に変更</p>	<p>2013 平成25年</p>  <p>現在の総合体育館完成</p>

2014 平成26年



人工芝グラウンド完成



関西大学北陽高等学校
創立100周年
2025年10月25日祝賀式典開催予定

2025 令和7年

役員・顧問

任期 2023年4月14日～2025年4月13日まで ☆印 新任

役職	氏名	卒業年	担当
名誉会長	岡田 彰布	昭和51年卒	
会長	原 強	昭和51年卒	関東支部長兼務
副会長	梶川 聖二	昭和57年卒	広報委員委員長
副会長	川合 浩幸	昭和58年卒	総務委員長 ☆
副会長	田村 大作	昭和59年卒	組織事業委員長
会計	庄司 久哉	昭和59年卒	組織事業委員
理事	中尾 明	昭和50年卒	広報委員
理事	澤田 涉	昭和52年卒	総務委員、事務局員
理事	中本 誠	昭和57年卒	広報委員 ☆
理事	西澤 宏之	平成4年卒	組織事業委員
理事	梶井 武博	平成7年卒	組織事業委員
監事	山内 直行	昭和42年卒	広報委員
監事	大崎 晴久	昭和51年卒	広報委員
	今東 翼	平成25年卒	本校教員学校窓口(広報委員会)

名誉顧問	氏名		
顧問	田中 敦夫	本校学校長	
顧問	鈴木 清士	本校前学校長	
顧問	金澤 勇	本校元教頭	

01 2024年度 関西大学北陽高校同窓会交流会 兼還暦祝会開催！

Home Coming Day

日時:2024年11月16日(土)18時~20時
場所:日本料理 八幸 (大阪市北区曾根崎)

世界的な猛威を振ったコロナウイルスの為、2019年以来的の4年ぶりに開催させて頂いた、同窓会交流会(ホームカミングデー)兼還暦祝会を、昨年に引き続いて日本料理八幸にて開催しました。東京・群馬・和歌山など遠方からの参加者や、昭和35年卒業の先輩~2020年卒業の20代の方など、初参加の方も多く幅広い世代の方々に多く参加頂きました。

最初に原会長より母校の歴史や日頃の同窓会活動への感謝のお言葉など、開会挨拶があり、ご来賓として田中校長より明年に迫った、創立100周年に向けてのご挨拶と合わせて、乾杯の音頭のご発声により宴は幕をあげました。

しばらくの御歓談後、出席者の中から還暦者の方には壇上へ登壇頂き、記念品授与を原会長から手交しお祝いのお言葉があり、それを受けて各還暦者の方に近況報告を兼ねてご挨拶をして頂きました。

引続き各テーブルごと、または各クラブごとにスピーチをして頂き、岡田阪神タイガース前監督(同窓会名誉会長)グッズ等のお楽しみ抽選会に入り、澤田理事(同窓会事務局員)が抽選券番号を発表するたびに歓声、悲鳴など大いに盛り上がりました。

また参加者全員で校歌を斉唱し、梶川副会長から来年も元気に交流会でお会いしようとの閉会の挨拶があり、集合写真を撮影後、解散しました。参加者皆さんから楽しかった、また来年も参加したいとの多くのお声を頂戴し、企画運営の疲れも一気に飛び散り爽やかな思いで帰路につきました。引続き同窓会活動にご協力を宜しくお願い致します。

関西大学北陽高等学校同窓会
副会長 田村 大作 (昭和59年卒)



同窓会交流会に参加して~北陽高校との繋がりに感謝

思い起こせば45年前、私は昭和55年北陽高校に入学。正門にある「知・徳・体」の校訓の大きな文字が非常に印象的でありました。入学と同時に迷わず陸上部に入部すると、縁があったのか担任の米川修二先生が当時の監督を務められ、これが今日まで続く北陽との「繋がり」の始まりだったと感じます。

当時は毎日ハードな練習でありましたが、その甲斐あって高校1年の秋季大会100Mで11秒3の記録を出すことが出来ました。ゴールした瞬間スタンドからの驚きの声と歓声が耳に入ってきた時のあの感動は今も忘れられない思い出となっております。

3年間という限られた時の中で北陽との「繋がり」を頂いた事で、北陽

100年の1コマではありますが卒業生の1人として皆様と100周年を迎えられる事を喜ばしく思います。

これまで多数の有為なる人材を輩出してきた「北陽」は2025年度100年の節目の年を迎えます。私達の想像をはるかに超えるスピードで社会は変化し又情勢の変化に俊敏に対応し、新しい生き方に踏み切った人達が多く存在している中で「我が北陽」は諸先輩方が築かれた100年の歴史から新しい100年の歴史へ向かって進んでいかれます事を心より願っております。



関西大学北陽高等学校同窓会副会長
川合 浩幸 (昭和58年卒)

02 松岡英孝先生 米寿のお祝い — 硬式野球部OB —



高知 司本店にて11月4日にて松岡英孝先生ご夫妻をお招きし米寿のお祝い会を55年度卒13名と56年度卒7名、特別参加2名を含む22名で開催致しました。参加者一人ひとりが高校当時のエピソードを含め先生にお祝いの言葉を送り、笑や涙ありの宴になりました。

55年度は、春夏連続出場。56年度は、2年連続で夏の選手権大会出場。55年度卒の竹林君は函館から参加。56年度卒では元広島カープで活躍した高木君も参加してくれました。2時間のお祝いも40分延長となりましたが松岡先生のお元気なお姿を拝見でき良かったと喜んでいました。

翌日5日は先生のご自宅に全員で訪問して、その後先生と一緒に桂浜を散策しお昼過ぎに、次また会う約束をして先生と別れました。

いつまでもお元気でいてください。
松岡先生米寿、おめでとうございます。

昭和55年度卒 池 友久



03 関大北陽サッカー部OB会懇親会が開催されました。

2024年2月23日(祝)大阪天満橋 大阪キャッスルホテルにて

令和5年度 関大北陽サッカー部OB会懇親会が開催されました。世代を超えてのOB会は久々の開催である。多くのサッカー部OBが集合した。受付ロビーでは皆、久々の再会の握手と笑顔があふれていた。

田村副会長の進行、山野孝義OB会長の開会あいさつ、崔鐘太OB会名誉会長の挨拶乾杯にて宴はスタート。野々村前監督を囲み終始なごやかに懇親、歓談。

そして各テーブル毎にステージにて思いのスピーチ、近況報告そして母校の思い出が繰り返された。とても明文化することはできないエピソードの連続。

最後の選手権大会出場から29年が経過、矢田監督は、より多くのOBの皆様様に現役、後輩への協力、支援を呼びかける。

今回は昭和45年卒~平成24年卒までのOBが参加、現在関西大学北陽高校サッカー部OBは1180名を超えるそうです。全国の舞台での後輩達の活躍を祈るばかりです。

記念撮影に続き全員に円陣を組み校歌の合唱。西村栄祐氏のエールにて宴は幕を下ろした。



04 藤原監督慰労会報告 — バレーボール部OB —

男子バレーボール部は2018年~藤原監督に指揮を取って頂き、2024年度インターハイ大阪予選において、創部初となる第4位となり全国大会出場に向けて日々努力頂いております。母校体育館での練習試合観戦後、大阪市内で有志により藤原監督慰労会を開催しました。

藤原監督からはインターハイ大阪予選ベスト4リーグでの様子や3年生の進学予定、次年度入部予定者を含め力強いお話を伺う事が出来ました。

また大学卒業後即、母校に戻り後輩達を指導頂いている中村コーチ(OB)にも同席頂き対話する事が出来ました。

30名を超える大所帯を藤原監督、中村コーチを中心に外部コーチ、トレーナー、マネージャーなど最高の布陣を敷いて頂き、OBも全面的に応援バックアップを決意し帰路につきました。

頑張れ! 関西大学北陽高等学校バレーボール部

昭和59卒 後藤 正二



卒業生のご活躍を募集しております!!

関西大学北陽高校同窓会では各分野で活躍している卒業生からの投稿を募集しております。何かの賞を受賞した、書籍を出版した等、様々な情報をお待ちしています。仕事関係の教育・研究・企業での活躍などに限らず、趣味、ボランティアなど幅広く紹介いたします。新聞や雑誌で紹介された記事なども募集しております。自薦、他薦で結構ですので、積極的な応募を期待しております。なお、原稿の長さ、写真の枚数に特に制限はありません。何か卒業生に関する情報がございましたら、ぜひ同窓会事務局までお知らせください。

詳しくは、同窓会HP

関西大学北陽高校同窓会

検索



100周年の北陽の名に恥じぬよう、生徒との交流を通じてより良い北陽にしていきます

この度生徒会長に就任しました、谷本一樹です。

昨年度は生徒会書記として募金活動や行事の運営など様々なことを行ってきました。この経験を活かして、北陽高校をより良い学校に変えていきたいと思っています。

今年度の生徒会活動としては次の2つの分野に重点的に取り組んでいきたいと思っています。

1つ目は「学校生活の改善」です。「制服移行期間の撤廃」、「日傘の使用の許可」、「部活着登下校の許可」、「行事でのキャッシュレス決済の導入」などの生徒会役員が考えた公約を実現していきたいと思っています。

そして2つ目は「イベントの企画・運営」です。北陽高校は今年で創立100周年を迎えます。今まで育まれてきた伝統を後世にも残しつつ新たなイベントを実施し、北陽高校をこれまで以上に盛り上げることができるよう全力を注いでいきます。

100周年の北陽の名に恥じぬことの無いよう、全身全霊で北陽高校の発展に努めてまいります。今後も生徒会活動にご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



関西大学北陽高等学校
生徒会長 2年E組
谷本 一樹

2024年度 同窓会課外活動表彰

個人の部							
学年	クラス	氏名	クラブ名	大会名	種目	結果	
3	K	川中鼓太郎	水泳部	第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	100mバタフライ	第5位	
3	K	山本 空		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	100m背泳ぎ	第5位	
2	J	愛敬 みう		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	200m平泳ぎ	第3位	
2	J	村上 愛実		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	100m自由形	第9位	
2	E	寺尾 奏音		第47回全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会	200m自由形	第3位	
1	J	堀江 奏花		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	200m背泳ぎ	第7位	
1	K	藤本航太郎		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	100m自由形	第7位	
3	E	南田 歩香		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	200mバタフライ	第5位	
1	J	諸角満里亜		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	4x100mリレー	第5位	
3	D	合田 海社		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	4x100mリレー	第5位	
1	H	近藤 テオ		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	4x100mリレー	第5位	
1	J	池田 星那		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	4x100mリレー	第5位	
1	J	寺本 吏攻		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	4x100mメドレーリレー	第7位	
1	D	石井 悠貴		第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	1500m自由形	第12位	
2	D	中條 航		第47回全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会	400m自由形	第7位	
2	J	中村 佳吾		陸上競技部	第77回全国高等学校陸上競技選手権大会	走高跳	第3位
					第40回U20日本陸上競技選手権大会	走高跳	第2位
					第78回国民スポーツ大会	走高跳	第2位
					第18回U18陸上競技大会	走高跳	第3位
3	J	迫 悠真	第77回全国高等学校陸上競技選手権大会		1500m	第12位	
3	J	松栄 匠	第40回U20日本陸上競技選手権大会		1500m	出場	
2	K	濱田幸生大	第77回全国高等学校陸上競技選手権大会		3000m障害	第10位	
			第77回全国高等学校陸上競技選手権大会		200m	出場	
			第18回U18陸上競技大会		300m	第4位	
1	E	矢田 篤志	第78回国民スポーツ大会		4x100mR(第3走担当)	第4位	
					100m	出場	
1	G	福永 結希	第78回国民スポーツ大会		走高跳	第10位	
2	J	池田 守絆	第18回U18陸上競技大会		走高跳	第7位	
2	J	原黄 峻平	第18回U18陸上競技大会	110mH	出場		
2	C	佐野 瑚子	第18回U18陸上競技大会	110mH	出場		
1	K	忝田 昊大	柔道部	令和6年度全国高等学校総合体育大会	個人戦 66kg級	初戦敗退	
2	K	大東 飛真		第78回国民スポーツ大会	少年男子団体戦 先鋒	2回戦敗退	

団体の部			
クラブ名	大会名	種目	結果
水泳部	第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	男子400mリレー	第5位
	第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	男子400mメドレーリレー	第7位
	第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	女子400mリレー	第5位
	第92回日本高等学校選手権水泳競技大会	女子400mメドレーリレー	第8位
陸上競技部	第77回全国高等学校陸上競技選手権大会	4x100mR	出場
	第108回日本陸上競技選手権大会	4x100mR	出場

個人の部 受賞者には、同窓会より表彰、副賞といたしまして図書券(5,000円)を、団体の部 受賞団体には、活動費各50,000円を寄与いたしました。



体育系 クラブ 特集

スポーツコース対象クラブをはじめ、ひとりひとりが高い目標を持って部活動に取り組んでいます。体育館や運動場など、設備面でも選手の活躍を後押ししています。



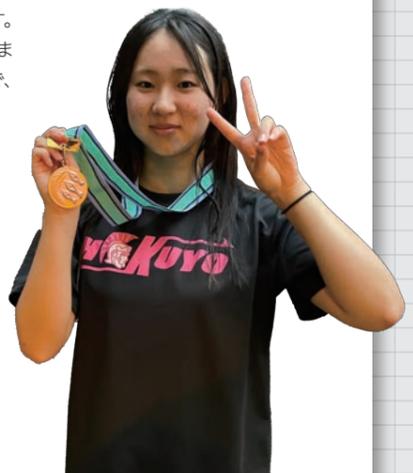
水泳部

各大会で入賞多数!

水泳部は、8月17日から20日に、佐賀県・SAGAアクアで行われました、第92回日本高等学校選手権水泳競技大会に個人27種目、リレー6種目、総勢30名の生徒が出場しました。個人種目では、愛敬みう(2年J組)の3位入賞をはじめ、6種目で入賞、リレー種目においても4種目で入賞することができました。その結果、男子総合8位、女子総合7位となり、創部初の男女総合入賞を果たすことができました。

さらには、第47回全国JOCジュニアオリンピックに23名、第78回国民スポーツ大会に8名、ジャパンオープン2024に5名出場することができ、全国大会へ出場するだけでなく多くの生徒が入賞を果たすまで力をつけてくれました。

このような結果が残せたのは、どんな環境でも生徒達が支え合い、諦めず頑張ってきた成果であると思います。また、各ご家庭や多くの方々のサポートがあったからだと思います。たくさんのご支援・ご声援ありがとうございました。これからも更に頑張っていきますので、引き続きご声援よろしくお願いいたします。



進路状況

2024年度入試合格実績

関西大学 257名

関西大学学部別合格者数

学部名	合格者数
法学部	30
文学部	31
経済学部	30
商学部	31
社会学部	37
政策創造学部	21
外国語学部	3
人間健康学部	14
総合情報学部	20
社会安全学部	9
システム理工学部	12
環境都市工学部	6
化学生命工学部	13
合計	257

国立大学

大学名	合格者数
大阪大学	4
神戸大学	1
大阪公立大学	1
兵庫県立大学	1
山形大学	1
高知大学	1
京都工芸繊維大学	1
水産大学校	1
合計	11

主な私立大学

大学名	合格者数	大学名	合格者数
同志社大学	4	摂南大学	12
立命館大学	11*	神戸学院大学	3
中央大学	1	追手門学院大学	12
法政大学	1*	桃山学院大学	5
青山学院大学	3	大阪経済大学	7
近畿大学	14	関西外国語大学	1
京都産業大学	8*	大阪体育大学	3
甲南大学	3*	日本体育大学	1
龍谷大学	4	同志社女子大学	1
大和大学	5	武庫川女子大学	1

* 既卒生を含む

男子バレーボール部

創部初 大阪府ベスト4

男子バレーボール部は2018年度に新体制となり活動をスタートさせました。2018年度のインターハイ予選では初戦敗退、近畿大会すら出場できなかったところからのスタートでした。翌年からは徐々に勝ち上がれるようになったものの、ベスト8が続き、勝ち上がることの難しさを感じていました。また、大阪府は全国の中でも激戦区で強化しているチームも多く、毎年難しい戦いが続きました。

6年経った2024年新人戦はベスト8に終わり、全国大会に出場するにはインターハイ予選で絶対にベスト4に入ると誓い、試合に臨みました。ベスト8までは順当に勝ち進み、ベスト4をかけた試合ではスタートダッシュに成功したものの、中盤からミスで失点し1セット目を落とします。またこのパターンで負けるのかと思いましたが、2セットからは辛抱強くボールをつなぎ、セットを取ります。3セット目も我慢の展開が続きましたが、最後に連続得点で相手を離し、フルセットで勝利することができました。喜び時間もなく、すぐにベスト4リーグがスタートしました。残り3試合しないといけない気持ちも作り方、相手も今までとはレベルが違う中、奮起はしましたが残念ながらインターハイ予選は4位で終わりました。

春高バレーこそ予選突破しようと夏にはいりました。しかし今までとは違い、追われる立場になる。でも勝たないといけないというプレッシャーにやられてしまい、春高予選は敗退してしまいました。

今年度創部初となる大阪府ベスト4に入り、勝たないとわからない世界があること、その中で結果を出さないと全国大会には行けないことがよくわかった1年となりました。

この経験をさせてくれた生徒たち、サポートしていただいた方々に感謝し、新たな歴史が作れるよう頑張っていきます。



男子ハンドボール部

【点滴穿石(てんてきせんせき)】

小さなことでも積み重ねると、困難なことも達成できるという意味の『点滴穿石』を今年度のスローガンに掲げました。1人ひとりの力は小さいものかもしれない。それでもコツコツと努力し、力を合わせれば最後には大きな力になるだろう!との思いからです。また技術面や体力面だけにとらわれず、我々3年生の特徴である“元気”を武器に、圧倒的熱量で“日本一騒がしいチーム”になり、全国大会出場を目指し活動してきました。チーム結成当初はなかなか噛み合わず、結果の出ない時期が続きましたが、継続した努力を続けました。そして迎えた最後のインターハイ大阪府予選。順調に準決勝まで勝ち進みましたが、優勝した倍星学園に敗退。その後の3位決定戦では浪商に逆転勝ちし、2年連続の3位になることができました。部員全員で盛り上げ、諦めずプレーした結果であると思います。

思い返すとあんなにしんどかったのも、あんなに怒られたのも…そしてマスコミに追われる身になったのも…笑、そして、あんなに本気になれたのも、あんなに全員でチームの勝利を心から喜べたのも初めてでした。今思い出しても心震える最高の瞬間でした。

2025年度は北陽高校・創立100周年です。あと一歩の我々が流した悔し涙と同じように、諸先輩方の思いも受け繋かれ、それを後輩たちがうれし涙に変えて100周年の記念すべき年に花を添えてくれると信じています。これから卒業と同時に私たち3年生もOBとなりますが、後輩たちの活躍を温かく見守りたいと思います。

最後になりますが、この3年間で多くのことを学ぶことができました。自分達がハンドボールに集中して取り組めたのは沢山の応援や支えがあったからです。本当にありがとうございました。

ハンドボール部 主将 久岡 晃輔



★主な戦歴

■第75回大阪府インターハイ予選 第3位

準々決勝	関西大学北陽	25-18	大商大堺
準決勝	関西大学北陽	19-30	大阪倍星学園
3位決定戦	関西大学北陽	20-19	大体大浪商

■第34回近畿私立高等学校男子ハンドボール大会 優勝

予選リーグ	関西大学北陽	22-16	京都両洋
	関西大学北陽	29-19	彩星工科
	関西大学北陽	25-13	昇陽
準決勝	関西大学北陽	23-22	商大堺
決勝	関西大学北陽	26-25	大阪倍星学園

硬式野球部

不撓不屈の精神

硬式野球部は現在1年生21名、2年生21名、マネージャー3名の合計45名で活動しています。新チーム初となるこの9月に開催された秋季大会では、4回戦で履正社高校に敗戦し、春のセンバツへの道は絶たれました。悔しい結果となりましたが、OBのみなさまからの熱い激励を力に変え、夏の選手権へ向けてより一層精進してまいります。

また、2025年度は学校創立100周年、2026年度は硬式野球部創部100周年の年を迎えます。卒業生・学校関係者の皆様と共に甲子園の舞台上で校歌を歌うことができるよう、不撓不屈の精神で練習に取り組んで参ります。今後とも熱いご支援を賜りますようお願い申し上げます。



陸上競技部

全国大会 入賞者コメント

矢田 篤志(1年E組)

今シーズンは一年を通して様々な大会に出場させていただき、たくさんの経験を積むことができた収穫の多いシーズンでした。そのなかでも大きく自分の糧になった大会は国民スポーツ大会です。この大会では個人競技で結果を出すことができなかった悔しさと、チーム大阪でリレーの表彰台に乗ることができた嬉しさの両方を感じることができました。また競技をしている選手を見て、1人ひとりが競技を真剣かつ楽しんでいると感じました。地域の垣根を越えて、選手同士が競技を通して深い絆が結ばれているように思いました。来年はもっと強くなって、関大北陽高校に大きく貢献し活躍できる選手になりたいと思いました。

中村 佳吾(2年J組)

今シーズンはU20日本選手権2位、全国インターハイ3位、佐賀国民スポーツ大会2位、U18日本選手権3位という結果で終わることができました。昨年は記録的に全国大会で戦って行けるような選手ではなかったが、1年生の冬季練習で精神面と身体面で大きく成長することができ、全国大会で戦って行けるような選手になりました。もう1段階冬季練習で力をつけて来年は全ての全国大会で優勝そして高校記録更新を目標に日々努力していこうと思います。

福永 結希(1年G組)

私は、国民スポーツ大会とU18陸上競技大会に出場させていただきました。初めての全国大会で緊張し、実力を出しきれなかった自身の力不足を強く感じました。目標としていたメダルには届かず悔しい思いをしましたが、U18陸上競技大会では、表彰台の登ることができて嬉しかったです。たくさんの人に支えられ応援して頂いている事を改めて感じ、とても良い経験をさせていただきました。この悔しさを来年度に繋げて、メダル獲得と自己ベスト更新を目標に努力していきたいです。



濱田 幸生大(2年K組)

今年のシーズンのなかで最も僕の糧になった大会は、第55回U18陸上競技大会です。予選レース前のエントリータイムが42人中36番目でランキングがあまり高くなかったため、落ち着いて自分の走りをするのができ、手ごたえを感じました。決勝レース前もプレッシャーを感じることなく、「勝ちたい」という一心で臨むことが出来ました。結果は4位に終わり、とても嬉しくて楽しかった大会になりました。この大会を終えて、次の全国大会でもっと良い順位を狙いたいと思います。



文化系 クラブ 特集

芸術、科学、文化と幅広い分野に渡って活動しています。日々のクラブ活動の成果を、文化祭など学内の行事の他、広く外部の大会やコンテストで発揮しています。



ジャズバンド部 ジャズバンド部の活動

支えてくれる先生方、優しい先輩方、いつも温かくて笑顔の絶えない同期、可愛い後輩たちに囲まれながら、3年間充実した部活動生活を送ることができました。居心地の良さで溢れたジャズバンド部が私は大好きです。この部活で得た経験全てが私の宝物になりました。本当にありがとうございました。

3年A組 杉林 怜奈



料理部 料理部の活動

3年間の活動の中で、学年関係なく他の部員と仲良くなりながら、自分だけでは作ることができないような季節や流行に合わせた様々な料理を活動を通して作り、とても有意義な時間でした。料理部に入部して良かったと思いますし、とても大切な思い出です。

3年A組 三村 莉央



放送部 放送部の活動

コロナの影響で2年生から本格的に活動を始められることができました。

お昼休みには、「北陽ミュージックタイム」で流行の音楽を流したり、放送室でメンバーと一緒に昼ご飯を楽しんだりしました。また、体育祭では本部で競技の実況や司会進行を担当し、弁論大会でも司会進行を行いました。多くの仕事に忙しくもやりがいを感じました。さらに、MBS放送局を訪れ、実際の収録現場を見学する貴重な体験もできました。これらの経験は、放送部ならではの素晴らしい思い出となりました。

高山 優



写真部

「思い出のフレーム」

私は写真部に入り写真のことでなく、多くのことを学びました。公園に撮影しに行ったり、行事を撮影したのはとても楽しくて、みんなの笑顔がフレームの中に収めることは写真以外では味わうことのできないものでした。こんなに素敵な3年間を作ってくれたすべての方に感謝を伝えたいです。これからも写真部がますます発展されることをお祈りします。

3年B組 正田 悠季



美術部 美術部の活動

美術部では、今年度部員がとも増えたことによって新しい風が吹き込み、今までは違った角度で作品づくりや鑑賞をすることが出来ました。また、体育祭や文化祭を彩る大道具の制作の際には、昨年度から引き続き生徒会の皆さんにお手伝いいただいたこともあって、より楽しく活発に制作を進めることが出来ました。



茶道部 茶道部の活動

茶道部に所属していた3年間で、体育祭や文化祭、オープンスクールなどといったイベント行事で例年とは違った試みに挑戦しました。初めての事ばかりで混乱しつつも茶道部総員が一丸となった結果、どの行事も大成功に終わり、良い思い出となりました。

皆さんが北陽文化祭に訪れた際はぜひ、四階の茶道部へ！茶道部一同、お待ちしております。

3-G 河村 璃緒



釣り部 釣り部の活動

今年度の部員は、1年11人、2年17人、3年18人 合計46人の大所帯で活動しています。昨年同様に北陽中学校出身の1年生が、友人を誘ってたくさん入部しました。今年は東京湾で開催されるバリバスカップへは参加をしませんでした。その代わりに、北陽高校オリジナルの大会を「北陽カッパ」と銘打って和歌山県の加太で開催しました。全員、何かの魚を釣って楽しんでいました。

コンピュータ研究部 「新たなる挑戦」

皆さんはコンピュータ研究部の活動内容をご存知だろうか。現在、コンピュータ研究部には大きく2つの活動があり、それは「プログラミング」と「e-sports」の2つの活動です。プログラミングとはコンピュータ用語で「計画の実現のために、手順を作成して実行させること」を意味し、e-sports とはコンピュータゲームをチェスや将棋のように競技として捉え、プレーヤー同士の対戦を行うことを言います

2025年度ではこの2つの活動の幅をより広げたいと思っています。e-sportsの方では既存の大会にだけ出るのではなく、別大会や別ジャンルのe-sportsの大会への参加や部活動で行うe-sports の数を増やして行き、プログラミングでは部活動でより多くの種類のプログラミングについて触れて学べる様にしたいと思っています。

自分たちはまだ大会で好成績を残せていないので、e-sportsとプログラミング を部活動中に集中的にする期間を設けたりするなど工夫もして、来年は先輩方の様に大会で好成績を残せる様に練習を重ねていきます。また、大会だけではなく学年の枠を超えた部内戦などをする機会も増やし技術を後輩の部員にもしっかりと受け継ぐこともしていきます。コンピュータ研究部を部員全員で盛り上げて様々な活動をしていくのでこれからもよろしくお祈りします。

2年E年 古澤 佑樹



フォークソング部 フォークソング部の活動

フォークソング部は1年38名・2年30名・3年6名、計74名で活動してきました。各バンドで演奏する曲を決定し、週3~5回練習に励んできました。今年度も、多くのライブ活動を行うことができました。



吹奏楽部 吹奏楽部の活動

中学で先行して創部された吹奏楽部も、中高6学年が揃ってから3年目となりました。今年度は高校1年生だけで24人が所属しており、そのうち8人が男子生徒ということで様々な面で力強さが増したように感じます。今後も単に演奏するだけではなく、観てくださる方に楽しんでいただけるよう、工夫を凝らした演出を持ち味としていきます。

毎年出場している大阪府吹奏楽コンクールでは、昨年度までの高等学校B組ではなく、初めて高等学校A組にチャレンジし、銀賞を受賞することができました。これからも応援のほどよろしくお祈り申し上げます。



将棋部 将棋部の活動

今年度の部員は、中学生1年7人、2年5人、3年3人 合計15人 高校生1年0人、2年7人、3年0人 合計22人で週4回活動しています。今年度は、高校2年小谷君が近畿高等学校総合文化祭三重大会に出場しました。みんなで楽しく将棋を指しています。



関東支部だより



定例支部総会・懇親懇談会を開催

2024年7月13日(土)に日本橋 やぶ久 にて、毎年恒例の関東支部総会 懇親会が開催されました。

関東支部総会では、國府島顧問より開会の辞により始まり、続いて原会長挨拶、豊田幹事から、議案書をもとに代議員会出席報告があり、國府島顧問より支部報告及び支部計画が報告されました。

懇親会では、十時名譽会員のお言葉と音頭で乾杯し、交流を深めました。

本部からは、田村夫妻、中尾理事が参加され母校陸上部や運動部全体の活躍等の近況報告をいただきました。

来年度も6月頃開催予定ですので奮ってご参加ください。

関西大学北陽高等学校同窓会
関東支部幹事 豊田 直也 (昭和57年卒)



硬式野球部会及びOB総会が開催 2024年12月8日(日)

野球部会では、間もなく卒業を迎える3年生とOB戦を行いました。

2年半、甲子園を目指して毎日練習に励んだグラウンドで、3年生は最後のHOKUYOユニホーム姿。結果は3年生が4対1で勝利しました。

卒業後は、また新たな道に進みますが、このグラウンドで培った経験と苦楽を共にした仲間を大切に、これから先の人生も頑張りたいと思います。そして夢が叶わなかった甲子園出場は、後輩達に託した、元気な姿でOBとしてグラウンドに帰って来てくれる事を楽しみにしております。

関西大学北陽高等学校硬式野球部
OB会幹事長 梶井 武博 (平成7年卒)



同窓会年度協力募金にご協力ありがとうございました。

卒業年度順・敬称略 2024年12月23日現在

卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名
元校長	鈴木 清士	昭和43年卒	東谷 潤	昭和49年卒	板谷 尚志	昭和56年卒	森本 哲郎
昭和33年卒	石川 隆一	昭和43年卒	飯川 隆司	昭和49年卒	池田 勝一	昭和57年卒	高木 宣宏
昭和33年卒	村上 紀央	昭和45年卒	市辺 史郎	昭和50年卒	中尾 明	昭和57年卒	梶川 聖二
昭和35年卒	岡田 勝男	昭和45年卒	野山 清彦	昭和51年卒	原 強	昭和57年卒	明石 和夫
昭和37年卒	前田 昌昭	昭和45年卒	國府島勇三	昭和51年卒	岡田 彰布	昭和57年卒	久下 吾一
昭和37年卒	須上 勝久	昭和45年卒	北川 徹	昭和51年卒	鳥居 敦	昭和58年卒	川合 浩幸
昭和37年卒	村田 正明	昭和45年卒	土肥 茂	昭和51年卒	中井 善之	昭和58年卒	田中 裕心
昭和38年卒	大野 健三	昭和46年卒	口村 茂	昭和51年卒	星野 勝	昭和59年卒	田村 大作
昭和38年卒	岩本 博義	昭和46年卒	速水 隆	昭和51年卒	大崎 晴久	昭和59年卒	川崎 直也
昭和39年卒	往田 雄三	昭和46年卒	辻田 泰典	昭和51年卒	中野 龍男	昭和59年卒	庄司 久哉
昭和40年卒	城島 未明	昭和46年卒	小森 和信	昭和53年卒	中本 導男	平成2年卒	入江 励
昭和41年卒	増田 正彦	昭和48年卒	山本 武司	昭和53年卒	吉井 寛	平成2年卒	森岡 和則
昭和42年卒	寺田 賢作	昭和48年卒	森本健二郎	昭和55年卒	小西 浩文	不明	辻 祐希斗
昭和42年卒	内海 昭	昭和49年卒	田中 志郎	昭和55年卒	中島 豊博		

同窓会協力募金のお願い

関西大学北陽高校同窓会では、同窓会活動の維持のため、会員による年度協力募金制度を導入しております。

現在の同窓会の主たる活動資金は、年度協力募金と同窓会終身会費(卒業時)となっておりますが、少子化の影響もあり、今後、減少傾向が予測されます。このようなことから、同窓会会員相互の親睦、母校

支援を維持し、今後も更に充実、発展させていくために、卒業生による資金協力を願うこととしたものです。皆様のご理解とご賛同のもと年度協力募金制度を定着させ、同窓会活動を発展させていきたいと考えておりますので、何卒、ご支援の程よろしくお願いたします。

つきましては、できるだけ多くの同窓生にご賛同をいただきますようお願いいたします。

郵便振込 ゆうちょ銀行をご利用の場合

- 口座番号 00990-2-94658
- 加入者名 関西大学北陽高等学校同窓会 年度協力募金

ゆうちょ銀行以外の金融機関をご利用の方

- 銀行名 ゆうちょ銀行 ■金融機関コード 9900
- 店番 099 ■店名 ○九九店(ゼロキュウキュウ店)
- 口座番号 0094658
- 口座名 関西大学北陽高等学校同窓会 年度協力募金

今回ご案内により、ご逝去され、ご家族からご連絡いただいた卒業生の方々(敬称略)

元校長	昭和37年卒	昭和43年卒	昭和43年卒	昭和43年卒
大谷 宗平	大矢 武男	相馬 一義	永井 隆信	檜垣 義広
昭和45年卒	昭和45年卒	昭和46年卒	昭和57年卒	昭和59年卒
岩越 数茂	植田 功	湯元 昭郎	滝野 順彦	川崎 直也



関西大学北陽高校同窓会ホームページ <https://www.hokuyo-ob.jp>

ホームページバナー広告の募集について

関西大学北陽高等学校同窓会では、同窓会運営財源確保と同窓生相互のコミュニティ等を図ることを目的として、卒業生が在籍する企業・団体を対象に、バナー広告の掲載を承っております。掲載料は、年間10,000円と非常にお安く設定いたしましたので、ぜひ、旧友との仕事情報の交換等にご利用ください。

- 1.バナー広告掲載料 10,000円 1年間掲載 5,000円 半年間掲載
- 2.掲載場所

トップページ以降の左メニュー下部にバナー広告が掲載されます。(ランダム10社分、その他は広告掲載企業一覧ページが設けられています。)バナー広告(ホームページ内に表示される広告画像もしくはテキスト)から広告主の情報を掲載したOBマイページにリンクします。詳細は「関西大学北陽高校同窓会」で検索 <https://www.hokuyo-ob.jp>



関西大学北陽高校同窓会ホームページバナー広告協賛企業

- | | | | | | | |
|---------------|--------|---------|-------------|--------|---------|---------|
| ■株式会社関西ホームライフ | 昭和46年卒 | 佐藤 栄司 様 | ■株式会社 寺田美研 | 昭和42年卒 | 寺田 賢作 様 | |
| ■株式会社トータル企画 | 昭和57年卒 | 硬式野球部 | ■森岡ボクシングジム | 平成3年卒 | 中川 智 様 | |
| ■鳥居整形外科 | 昭和51年卒 | 硬式野球部 | ■有限会社アメリカ堂 | 昭和43年卒 | 飯川 隆二 様 | |
| ■株式会社入谷商会 | 昭和35年卒 | | ■有限会社さわや | 昭和41年卒 | 濱田 康雄 様 | |
| ■入江電気興業株式会社 | 平成2年卒 | | ■ピーバイエス株式会社 | 昭和57年卒 | サッカー部 | 梶川 聖二 様 |
| ■株式会社A・S | 平成15年卒 | 硬式野球部 | ■北陽岡田会 | 昭和51年卒 | 硬式野球部 | 鳥居 敦 様 |
| ■有限会社 薩 摩 | 平成元年卒 | サッカー部 | | | | |